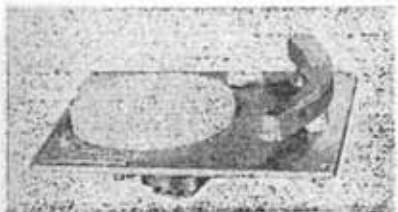


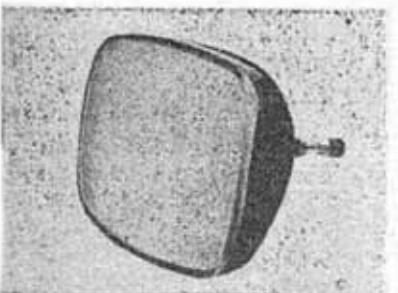
## ユニオンのトランジスタ・ラジオ

TR-100型は再生式高周波一般レフレックス式異周波2段増幅、ゲルマニウム検波方式を採用した超小型高感度のトランジスタ・ラジオで、使用トランジスタは2T-54、2T-62、ゲルマコウムは1T-23を2本、重量200g、(横浜市鶴見区末吉町915、大成無線 K. K.)



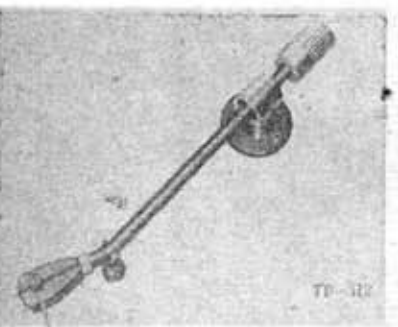
## ナショナルのプレイヤー・ユニット

PU-36は3スピード・レコードプレイヤー・ユニットで、SP用電音、プレイヤーを高性能の3スピード電音、プレイヤーに改造できる。新方式のゲルマコウム検出スイッチのため、ピッチ・アップを元の位置にもどすと電音スイッチが切れる。



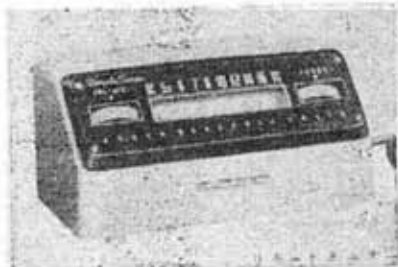
## ナショナルのブラウン管

AW 43-22はナショナルブラウン管初のメタルバック・スクリーンを採用した、静電束束、電磁偏向型の17対ブラウン管である。ヒーター電力は小さく、6.3V、200mAに設計されており、トランスレス式に使用するのにきわめて好都合である。



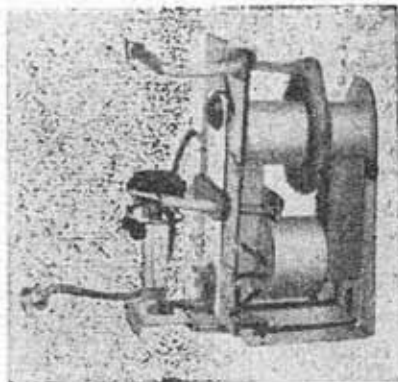
## アイワのトーン・アーム

TD-312はシリコン・オイルによってダンピングされているタンデム型である。パイプを使用し、寸法、形状に留意してあるため、アーム自体の共振は非常に少なくなっている。ヘッドはコンセント式になっているので取はずしが容易で、カートリッジの交換が便利である。またカートリッジ取付方法はRMA規定になっているため、アイワのカートリッジのピッチカリング型、フエアチャイムド型などに使用することができる。



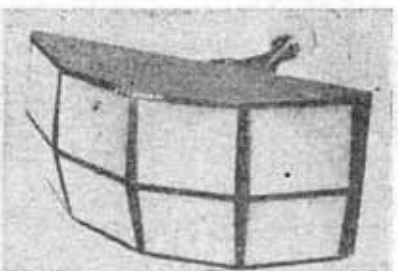
## サンヨーのリモート・チューナー

C-1型は親ラジオと組合せると、ダブル・スーパー・ヘテロダインの型式となり、高周波一段と同様に感度や選択度が非常によくなる。真空管 6BE6、変調周波数 535~1605 kc。



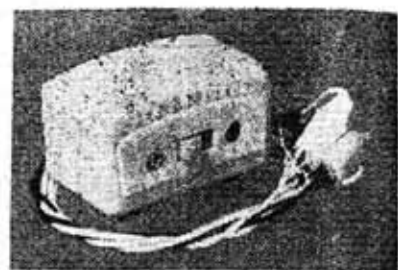
## 電波工業のフライバック・トランス

HT-82Sフライバック・トランスは、単球発振用として低電圧に効率よく、単球発振用として低電圧に効率よく、21A6用として設計されたものである。高圧巻線部分にも従来のものと異った改良を行い、ローコスト高効率TVセット用として最適である。



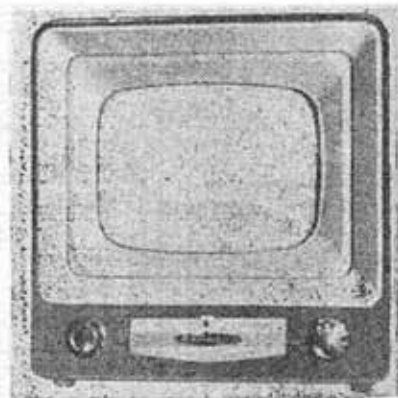
## バイオニアの中音用マルチセル・ホーン

MH 500は特に中音用に設計されたユニットで、8分割のマルチセル・ホーンからなり、指向性は135°の広角度にわたってほぼ同一特性が得られる。再生周波数帯域 300~5000c/s、カットオフ周波数 300c/s、最大許容入力 20W、出力高圧 144~110db/W。



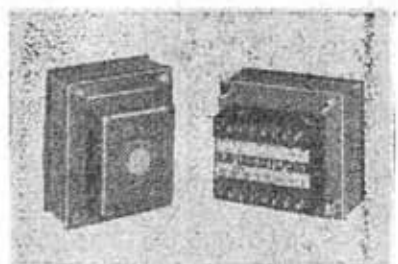
## レックスの S.W. チューナー

写真はレックスの S.W. チューナーで、5球以上のスーパーをもっとも簡単に、もっとも廉価にオーケープに替えられる。日本国波取送はもちろんのこと、3500 kc~10,000 kcまでは聴ける。



## 協立 TV キット

14K-V型は14吋普及型として発表されたもので、映像3段、ゲートド・ビーム検波、映像増幅に6CL6を使用。自己焦点式熱電管ブラウン管を用いたトランス式で、製作、保守の面でトラブルが少ない。なおIF段の従来検波と負極同期信号で同期させるのが本機の特長となっている。(千代田区神田花房町5、協立無線 K. K.)



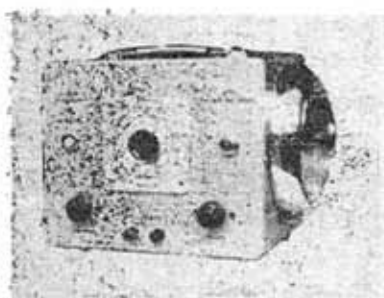
## アトムのハムレス・トランス

42P用ハムレス・シリーズと銘打って新発売されたもので、各端子間の電圧を2分して完全にバランス状態にし、その中心をアースすることによりアース回路に浮遊雑音を流出する。5V-2A、6.3V-2A、2、280~350V-100mA×2。



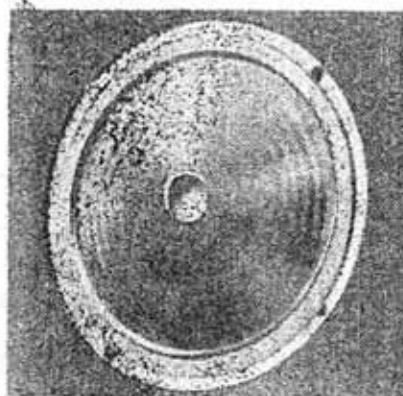
### ⑤のリール・クリップ

リール・クリップは、リールに巻きとられるテープの多少にかかわらず、その末端を完全に固定してテープの飛散をふせぐ、また白磁録音テープに必要を及ぼさぬよう、磁気をかびない材質を使用している。35円。(坂本商事 KK、文京区駒込千駄木町36、Tel. (82) 2065)



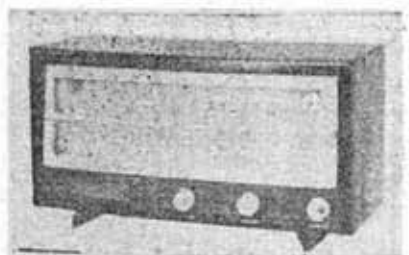
### スター無線測器のストロボ・フラッシュ

S-1001 は放電管の放電回数を任意にかえて、被写体にあてて同期せしめることにより、回転体があたかも静止していると同様に撮影でき、同時に回転体の回転数を測定することができるものである。また一回だけのフラッシュもできるのも、写真撮影も可能である。使用真空管 12BH7, 6X4, 0A2, SN4A1 (ストロボ管)



### 升下化学のシルクトーン・スピーカー

これは絹糸二重コーンを使用した超広帯域スピーカーで、特殊は絹を数枚重ね合せ、特殊合成樹脂を含ませたコーンを使用していることで、コーン自体の振動減衰をはやめるため、原音を忠実に再生することができる。周波数特性は 20cs~20,000cs。杉並区松島南町22 升下化学研究所。



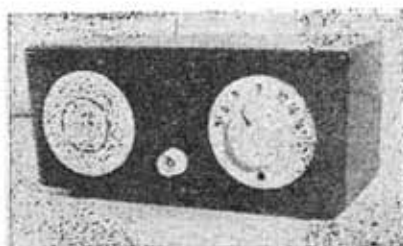
### フリップ・キャビネット

410型は前開扉フラップ式で、特に Hi-Fi 用として設計され、真円型 100W 5~6 録音、マジックアイ操作可能、SP は 6.5~7" 使用。寸法は高さ 262mm、幅 509mm、奥行 206mm。(東京 杉並区松島南町 1160 京成電機工業 K.K.)



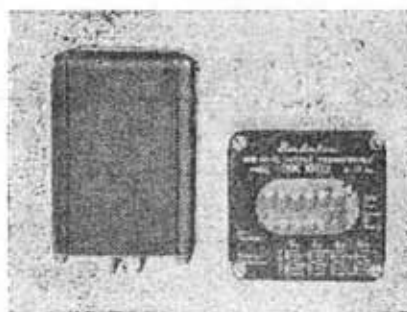
### 杉本電器のチューナー・キット

杉本電器 K. K. では今度高感度 S. S. 超感チューナーの組立キットを新発売した。ビスからボルトにいたるまで全品そろって行うため、半田ゴテ本で簡単に組立てられる。200円。(品川区小山 3-14)



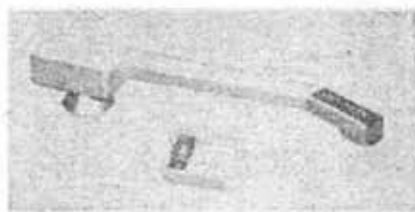
### 日立のポータブル・ラジオ

HP-301 前は 4 球ポータブル・スーパーで、使用真空管は 12BE6, 12BD6, 12AV6, 35C5, 35W4, SP は HS-40 型 40 対パーマネント・ダイナミックである。6,400円。



### デンオンケンアウト・フット

DOK-1010U 型は Hi-Fi 型 OPT で、1 次側インピーダンスは 10k, 2 次側は 2, 4, 8, 16Ω で、NFB を 30db かけても発振することなく使用できる。1 次インダクタンスは 50cs 5V で 180H を有し、ウイリムソン・アンプ、ウルトラ・ニア・タイプ等のアンプに使用でき、適合真空管は 6V6PP, 6R5PP, 6AQ5PP 等である。(本田区西六横 3-25 電気音響研究所)



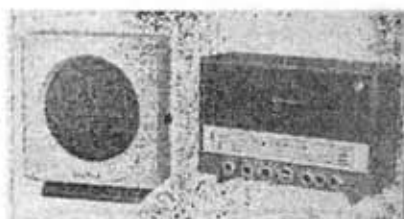
### ナショナルのピック・アップ

#1619 は Hi-Fi 用マグネチック・ピック・アップである。6 ポール・カートリッジを使用しているため高出力で優れた特性を発揮する。LP-SP の切替はスナップ・イン方式を採用。出力 60mV、レスポンス 30~16,000cs, H 圧 6g, インピーダンス 1100Ω (3000cs)。



### フォスターのスピーカー

V-200 は口径 2 吋、小型フィールドにもかかわらず、強力最新マグネットと純度の高い鉄軟鋼による変型コアの使用とによって、高い磁束密度を有し、小型に比して豊富な響量音質を備えている。主な規格はつぎの通り。ゼイニコイル・インピーダンス 10Ω、音域共振周波数 330~400cs、再生周波域 300~7000cs、マグネット・サイズ 015φ×9mm。



### ビクターのインターホーン・ラジオ

R-607 型はハイファイ・ラジオにインターホン装置を組み込んだもので、ビクター 2 ウェイスピーカを接続使用すると、突然なインターホンとなる。またこれはマイクロホンとしても利用できるのも、家庭談話会などに好適な音声装置となる。



### JTC のテレビジョン・ターミナル

減衰係を主体としたターミナルで、切替スイッチにより LOC は 12db, DIS は 0.5db の減衰をあたら、テレビ入力調整が一段と改善される。中部型、近距離型に於て同期安定度が向上し、ズームによる映像もきわめてクリアなる。またこの回路は高度ステープにもなっており、トランスミットのセッティングに容易である。

この記は国内メーカーの新製品速報覧です。原稿は先着順。